

特集

企画 | 藤沼康樹 | 塚原美穂子

メンタルヘルス時代の 総合診療外来

精神科医にぶっちゃけ相談してみました。

【総論 1】

現代社会において、なぜこころの健康（メンタルヘルス）が注目されているのか？ | 森屋淳子

【総論 2】

精神科における診断とは何か？ 非精神科の病態診断と、構造的にどのような違いがあるか？ | 西依 康

【各論 1】

精神科で対応するのが困難な各科からの精神科紹介事例集 | 塚原美穂子

【各論 2】 総合診療医から精神科医への “ぶっちゃけ”相談集

Q1 なんとなく精神疾患かな？ でも、どこがどういふように違和感があるのか、うまく表現できません。正常と異常の区別がよくわかりません。「なんとなく違和感がある」をどう表現し、どうアプローチしたらよいでしょうか？ | 今村弥生

Q2 すでに精神科に通院中の患者さんを総合診療科で診察する時に留意すべきことを教えてください。特に、統合失調症の患者さんの併存疾患（糖尿病や心不全等）のケアがあまりうまくいきません。療養指導や生活指導が難しいです。 | 田村 修

Q3 アルコール依存症だと思うのですが、本人にはその自覚がありません。家族は困っているようです。どうしたらよいでしょうか？ | 小松知己

Q4 いわゆるゴミ屋敷に住んでいる患者さんの訪問診療をすることになりました。介護スタッフの

話によると、「こだわりの強い」利用者さんとのことです。どのようにアプローチしたらよいでしょうか？ | 岡崎公彦

Q5 職場の人間関係のストレスで、食欲が低下し、やる気がなくなってしまったとのことで、一応「適応障害」と診断して傾聴と対症療法を続けて、だいぶ良くなったとのことですが、こういう方の職場復帰は、どういう時期に行ったらよいのでしょうか？ | 塚原美穂子

Q6 外来の初診で「メンタルがやられて眠れないので薬がほしい」という30代の男性がやってきました。どう考えたらよいでしょうか？ | 塚原美穂子

Q7 いわゆる困った人で、クレーマーっぽい人がいて、多弁で診療に非常に時間がかかって困っています。どうしたらよいでしょうか？ | 田村 修

Q8 他院精神科に通院している方で、外来にみえ症状で来られたのですが、「今、精神科にかかっているけど、話をあまり聞いてくれず薬だけ出しておわりで、これではかかっている意味がないと思う。こちらで薬を出してくれないか」ということでした。精神科の処方薬も非常に多いことがあり、その場合対応が難しいことがあります。どう対応したらよいでしょうか？ | 西依 康

Q9 なかなか良くならないメンタルの方を診るのはつらいです。つらいから精神科に紹介、というのもつらいです。メンタルの方を診る時の自分自身のコントロールの仕方を教えてください。 | 塚原美穂子

【スペシャルアーティクル】

マンガから精神病理学を学ぶ | 今村弥生

after NEXT...

9月号

「検査」のニューノーマル 2021
この検査はもう古い？ あの新検査はやるべき？

10月号

システムとマインドセットを変えよう！ 医師の働き方改革

11月号

Q&Aで深める むくみ診断
正攻法も！ 一発診断も！ 外来も！ 病棟も！

※特集名は変更になる場合がございます。

編集顧問

高久 史磨 | 地域医療振興協会会長
福井 次矢 | NPO 法人卒後臨床研修評価機構理事・人材育成委員長
伴 信太郎 | 愛知医科大学医学部シミュレーションセンター長
伊藤 澄信 | 国立病院機構本部総合研究センター長
松村 真司 | 松村医院院長

編集委員

藤沼 康樹 | 医療福祉生協連家庭医療学開発センター
徳田 安春 | 臨床研修病院群プロジェクト群星沖繩
山中 克郎 | 福島県立医科大学会津医療センター
片岡 仁美 | 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科地域医療人材育成講座

編集アドバイザー

朝倉 健太郎 | 生坂 政臣 | 石橋 幸滋 | 井村 洋
江村 正 | 大滝 純司 | 大生 定義 | 岡田 唯男
川越 正平 | 川畑 雅照 | 木川 和彦 | 岸田 直樹
北川 泉 | 北村 大 | 木戸 友幸 | 木村 琢磨
草場 鉄周 | 小泉 俊三 | 小林 祥泰 | 酒見 英太
佐藤 元美 | 高木 誠 | 仲里 信彦 | 名郷 直樹
野村 英樹 | 八田 和大 | 原 朋邦 | 福本 陽平
藤本 卓司 | 前沢 政次 | 前野 哲博 | 松村 理司
箕輪 良行 | 本村 和久 | 森田 潤 | 安田 英己
矢部 正浩 | 山畑 佳篤 | 山本 和利 | 山本 亮

次号予告は
前のページ

「参加者募集」情報を掲載します。

「総合診療」に関連する学会・研究会、また公開型の勉強会などの情報を無料で掲載いたします。開催期日や募集期限の3カ月前を目安として、お気軽に編集室までご連絡ください。

年間購読がお得です。

お得な年間購読や電子版の詳細は、p.939・940をご参照ください。

2021 年年間購読料 (税込、送料弊社負担)

【冊子版または電子版】

通常 32,472 円 (冊子版のみ)

個人特別割引 28,248 円

医学生・初期研修医割引 22,044 円

【冊子+電子版】

個人特別割引 33,748 円

医学生・初期研修医割引 27,544 円

販売・PR 部直通

☎ (03) 3817-5659 FAX (03) 3815-7804

振替口座 00170-9-96693 番

ご意見・ご感想をお寄せください。

今月の『総合診療』は、いかがでしたか？

アンケート (p.910) を FAX またはメールにてお送りください。抽選で図書カード 3,000 円分、または「#医学書院の新刊」(p.906 他) で紹介した書籍を進呈します。ご投稿もお待ちしております。

📍最新情報ははこちらから

▶ Facebook ページ『総合診療』

<https://www.facebook.com/igakushoin.jim>

▶ 『総合診療』公式ホームページ

<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal/429>



『総合診療』 第31巻 第7号

発行 2021 年 7 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 2,750 円 (本体 2,500 円 + 税 10%)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

<https://www.igaku-shoin.co.jp>

担当 杉本・野中・竹谷

☎ (03)3817-5716 FAX(03)3815-7802

sogoshinryo@igaku-shoin.co.jp

印刷所 横山印刷株式会社 ☎ (03)3622-6161

広告申込先 株式会社 医学書院 ☎ (03)3817-5696

表紙・本文デザイン DESIGN WORKSHOP JIN

Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2021, Printed in Japan.

●本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社医学書院が保有します。

●本誌を無断で複製する行為 (複写、スキャン、デジタルデータ化など) は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的 (診療、研究活動を含む) で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】 (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

●「総合診療」は、株式会社医学書院の登録商標です。